



令和8年4月24日(金)第2号  
北九州市立特別支援学校  
北九州中央高等学園  
文責 校長 谷 義久

# 全校生徒 105名がそろいました

## 1年生37名 2年生34名 3年生34名

4月14日(火)に第20回入学式が行われ、37名の新入生が北九州中央高等学園の仲間になりました。全校生徒105名がそろって、令和8年度がスタートしました。

入学式で、お話ししたことを改めてお伝えします。

### 【第20期生・職業学科2期生】

皆さんは、北九州市内でたった一つの、高校生だけが通う「北九州中央高等学園」の生徒になりました。この学校ができてから20回目の入学生であり、新しい「職業学科」の2期生、そして、この新校舎で学ぶ最初の入学生です。皆さんは、この学校の新しいページを書き始める、とても大切な仲間です。

### 【働くための力】

これから始まる3年間の学校生活で、皆さんは「働くための力」を身につけていきます。ロジスティクス、フードサービス、オフィス、ビルクリーニングという4つの専門的なコースを中心に学びます。ここで学ぶことは、国語や数学などの勉強ともすべてつながっていて、皆さんが社会に出て働くための大切な準備になります。

### 【大切にしてほしい3つのこと】

この学校で、皆さんに一番大切にしてほしいことが3つあります。それは、「自分のことをよく知ること」、「自分で選ぶこと」、そして「自分で決めること」です。自分の得意なこと、好きなこと、そして少し苦手なこと。まずは自分を知ることから始まります。その上で、自分の進む道を自分で選び、決める。先生たちは、皆さんがその力をつけられるよう、全力で応援します。

### 【校訓「健康」「努力」「誠実」】

そして、毎日の学校生活の中で心がけてほしいのが、「健康」「努力」「誠実」という校訓です。

「健康」とは、なんでもよく食べよく眠り、元気な心と体を作ること。

「努力」とは、少しずつでも、あきらめずに挑戦し続けること。

「誠実」とは、自分にも周りの人にも嘘をつかず、思いやりの心をも持つことです。

### 【3つの心のもちかた】

今日からすぐに実践してほしい「心のもちかた」が3つあります。

### 【できないと思わない「できる」と考える】

1つ目は、「できない」と思わず、「できる」と考えることです。「できる」「必ずやる」と自分の未来を信じるのが、夢への出発点です。

### 【小さなことをやり遂げる】

2つ目は、小さな目標を立てることで、将来の大きな夢や目標を達成するために、今日1日何をするのか。少しがんばればできる「小さな目標」を毎日立てて、それをやり切ることにこだわってください。

### 【自己とのたたかいに勝つ】

3つ目は、自分自身との戦いに勝つことです。他の人と比べて、「勝った、負けた」「優れている、劣っている」と気にする必要はありません。比べる相手は、自分自身です。昨日の自分より、今日の自分が成長しているかを比べてください。

### 【比べるのは昨日の自分】

朝、起きられない弱い自分とたたかって、「えいやっ」と起きてみましょう。「手伝いをしないでゲームをしたいな」と思う弱い自分と戦って、決まった家の仕事をきちんとやり遂げましょう。弱い自分とたたかって、自分自身に勝つのです。少しずつで大丈夫です。昨日よりも一つ上の自分を目指してください。

### 【「自立と社会参加」「一人一人に合った就労の実現」】

私たちが目指すのは、「自立と社会参加」、そして「一人一人に合った就労の実現」です。卒業する時、皆さんが自分に一番ぴったりの仕事を見つけて、笑顔で、自信を持って社会へ羽ばたいていけるよう、一緒に頑張りましょう。

### 【失敗してもいい 少しずつ前へ】

新しい生活に、期待と同時に「うまくやれるかな」という不安もあると思います。でも、大丈夫です。焦る必要はありません。失敗してもいいのです。自分のペースで、少しずつ前に進んでいきましょう。困ったときは、いつでも先生や先輩たちを頼ってください。

### 【シン kickをつくろう】

今日から、先輩たちと一緒に「シン kick」をつくっていきましょう。皆さんの新しい物語がスタートします。一緒に、楽しく、充実した3年間をつくっていきましょう。